



平成23年4月11日

各 位

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
 代表者 代表取締役社長 藤井 修逸
 (コード番号 6668)
 問合せ先責任者 取締役総務・経理部長 中山 浩之
 (TEL 084-945-1359)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,244	150	102	58	6,866.61
今回修正予想(B)	2,434	284	254	145	16,972.83
増減額(B-A)	190	134	152	87	
増減率(%)	8.5	89.3	149.0	150.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年8月期第2四半期)	1,901	△44	△83	△59	△6,960.29

平成23年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,859	371	252	162	18,978.56
今回修正予想(B)	5,049	505	403	249	29,085.04
増減額(B-A)	190	134	151	87	
増減率(%)	3.9	36.1	59.9	53.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	4,725	195	101	144	16,823.19

平成23年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,569	120	80	51	6,042.99
今回修正予想(B)	1,746	216	187	108	12,604.32
増減額(B-A)	177	96	107	57	
増減率(%)	11.3	80.0	133.8	111.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年8月期第2四半期)	1,263	△23	△58	△38	△4,475.83

平成23年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,200	222	119	86	10,041.59
今回修正予想(B)	3,377	317	225	142	16,603.22
増減額(B-A)	177	95	106	56	
増減率(%)	5.5	42.8	89.1	65.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	3,198	127	23	96	11,229.10

修正の理由

1. 平成23年8月期第2四半期の業績予想修正の理由

(1) 連結業績

当社グループの主たる事業領域である半導体・液晶関連事業において、主に高機能携帯電話などの需要増加に伴う韓国・台湾などのアジア圏の設備投資が増加したことにより、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、連結グループの売上高は2,434百万円と前回予想より190百万円(8.5%)増加する見込みであります。

営業利益は、売上高の増加により、前回予想から134百万円(89.3%)増加の284百万円となる見込みであります。

経常利益は、営業利益の増加及び為替相場が計画時の予測に対し円安に推移した結果、為替差損(営業外費用)が計画時の見込に対して減少したため、前回予想から152百万円(149.0%)増加の254百万円となる見込みであります。

四半期純利益は、利益増加に伴う法人税等の増加により、前回予想から87百万円(150.0%)増加の145百万円となる見込みであります。

(2) 単体業績

当社の業績予想の修正理由については、上記「(1) 連結業績」に記載のとおり、アジア圏を中心に半導体・液晶関連の設備投資が増加してきたことから、売上高が堅調に推移いたしました。

この結果、当社の売上高は1,746百万円と前回予想より177百万円(11.3%)増加する見込みであります。

利益面においては、上記「(1) 連結業績」と同様の理由により、営業利益216百万円(前回予想より96百万円(80.0%)の増加)、経常利益187百万円(前回予想より107百万円(133.8%)の増加)、四半期純利益108百万円(前回予想より57百万円(111.8%)の増加)となる見込みであります。

2. 平成23年8月期通期の業績予想修正の理由

通期の連結及び個別業績予想につきましては、上記と同様の理由により業績予想の修正を行います。

(1) 連結業績

連結グループの売上高は5,049百万円(前回予想より190百万円(3.9%)の増加)を見込んでおります。

利益面につきましては、営業利益は505百万円(前回予想より134百万円(36.1%)の増加)、経常利益は403百万円(前回予想より151百万円(59.9%)の増加)、当期純利益は249百万円(前回予想より87百万円(53.7%)の増加)を見込んでおります。

(2) 単体業績

売上高は3,377百万円(前回予想より177百万円(5.5%)の増加)を見込んでおります。

利益面につきましては、営業利益は317百万円(前回予想より95百万円(42.8%)の増加)、経常利益は225百万円(前回予想より106百万円(89.1%)の増加)、当期純利益は142百万円(前回予想より56百万円(65.1%)の増加)を見込んでおります。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上